

令和元年 第2回  
鹿沼市国民健康保険運営協議会

会議録

## 令和元年 第2回 鹿沼市国民健康保険運営協議会

【日 時】 令和元年11月19日(火) 午後3時

【場 所】 鹿沼市役所 特別会議室

【出席委員】 次頁委員名簿のとおり

【議 長】 奈良部 実 会長

### 【審議事項等説明のために出席した市職員】

市民部長	袖山 稔久
市民部保険年金課長	渡辺 富夫
財務部税務課長	日向野 久仁子
財務部納税課長	金子 尚己
市民部保険年金課課長補佐	小泉 宏

【書 記】	市民部保険年金課担当主査	村田 礼子
	市民部保険年金課国保係主査	山本 崇雄

【傍 聴 者】 なし

## 鹿沼市国民健康保険運営協議会委員名簿

No.	代表区分	氏名	摘要	出欠
1	被保険者を代表する委員	若林 キミ		欠席
2	被保険者を代表する委員	須田 陽子		○
3	被保険者を代表する委員	藤岡 和子		○
4	被保険者を代表する委員	広田 美重子		○
5	被保険者を代表する委員	福田 壽子		○
6	保険医等を代表する委員	宇賀神 浩人	医師	欠席
7	保険医等を代表する委員	伊藤 茂樹	医師	欠席
8	保険医等を代表する委員	福嶋 隆夫	歯科医師	欠席
9	保険医等を代表する委員	畑 健一	歯科医師	欠席
10	保険医等を代表する委員	坂本 篤	薬剤師	○
11	公益を代表する委員	奈良部 実	自治会連合会 会長	○
12	公益を代表する委員	大貫 毅	市議会議員	○
13	公益を代表する委員	神山 壽子	民生委員・児童委員 協議会連合会 会計	○
14	公益を代表する委員	山崎 晴美	婦人防火クラブ連合会 会長	○
15	公益を代表する委員	入江 史朗	鹿沼商工会議所 専務理事	○
16	被用者保険等保険者を代表する委員	山本 広道	全国健康保険協会栃木支部 企画総務部長	○

《開会時刻：午後 3 時 0 0 分》

※資料の確認

- 1 開会（進行：保険年金課長）
- 2 あいさつ（奈良部会長、福田副市長）
- 3 新任委員の紹介
- 4 市長からの諮問

副市長： 令和 2 年度 国民健康保険税の賦課について改定の必要が生じたため、下記の事項について貴協議会の意見を求めます。  
「国民健康保険税の賦課限度額を 9 6 万円にすることについて」  
以上であります。よろしく願いいたします。

会 長： 慎重に審議させていただきます。

協議会成立の報告 ※委員 1 6 名中 1 1 名出席

## 5 議事

会議の進行は会長が行うことから、奈良部会長が議長を務める。

### (1) 会議録署名委員の選出について

会長が自らの指名を提案。一同異議なし。

会長が、広田 美重子委員と山崎 晴美委員を指名、了承。

### (2) 会長の職務を代行する委員の選出について

＜事務局から経緯と選出方法について説明＞

議 長： 事務局の説明が終わりました。選出につきましては、「公益を代表する委員」のうちから全委員による選挙を行い選出する方法、あるいは「公益を代表する委員」の中から一人、指名推薦を行う方法、という二つの選出方法があります。どちらの方法が良いか、委員の皆さんからの意見を伺います。

委 員： （指名推薦による選出の声）

議 長： 指名推薦というご発言がありましたが、これにご異議ございませんか。

- 委員：（異議なしの声）
- 議長： ご異議なしと認め、指名推薦による選出を行います。  
お手元の名簿を参考にして、「公益を代表する委員」の中から推薦をお願いします。
- 入江委員： 前任が市議会議員の方にお務めいただいておりますので、今回も引き続き、市議会議員の大貫 毅委員を推薦したいと思いますが、いかがでしょうか。
- 議長： ただいま、大貫委員を推薦するご意見がありました。  
その他にご意見はありますでしょうか。
- 議長： ご意見もないようですので、お諮りいたします。  
大貫 毅委員を会長の職務を代行する委員とすることに、ご異議ございませんか。
- 委員：（異議なしの声）
- 議長： ご異議なしと認めます。大貫 毅委員が会長の職務を代行する委員に選出されました。  
大貫委員、よろしくお願ひいたします。

### (3) 令和2年度 国民健康保険税の賦課限度額について

#### <事務局から説明>

- 議長： 事務局の説明が終わりました。  
この件につきまして委員の皆様から、質問・意見などの発言を求めます。
- 議長： ご意見もないようですので、お諮りいたします。  
「令和2年度 国民健康保険税の賦課限度額について」原案どおり改定することで、ご異議ございませんか。
- 委員：（異議なしの声）
- 議長： それでは、このあとの「6 報告事項」が終わり次第、引き続き市長に対して答申を行いたいと思いますが、よろしいでしょうか。
- 委員：（異議なしの声）
- 議長： それでは、事務局は答申の準備をお願いします。

## 6 報告事項

### (1) 平成30年度 国民健康保険特別会計決算について

#### <事務局から説明>

- 議 長： 事務局の説明が終わりました。  
この件につきまして委員の皆様から、質問・意見などの発言を求めます。
- 山本委員： 一人当たり医療費が年々増加しているという説明がありましたが、医療費を抑制するためにどのような取り組みを行っているか、ご説明ください。
- 事務局： 医療費適正化のために、本市では様々な保健事業を実施しております。特に今年度は、糖尿病の重症化予防事業において地区医師会等に協力をいただきながら、かかりつけ医等とともに保健指導に取り組んでおります。今後は、食生活の改善や運動対策等のポピュレーションアプローチとして、講演会等を実施する予定です。  
また、特定健診の未受診者対策として、人工知能を活用し過去の受診頻度や健診結果、問診内容などをもとに4パターンに分類し、受診意欲を刺激するような勧奨通知を送付して、受診率向上に努めております。
- 議 長： 山本委員いかがでしょうか。
- 山本委員： ありがとうございます。現在、働いている者も退職後は国保に加入することが多いと思いますので、被用者保険としても連携して保健事業に取り組んでいければと考えております。
- 議 長： 他にご意見等があればお願いします。
- 議 長： ご意見もないようですので、次に移りたいと思います。

(2) 令和元年度 国民健康保険特別会計補正予算（第2号）（案）について  
＜事務局から説明＞

- 議 長： 事務局の説明が終わりました。  
この件につきまして委員の皆様から、質問・意見などの発言を求めます。
- 議 長： ご意見もないようですので、次に移りたいと思います。

(3) その他

- 議 長： 次に、「(3) その他」に移りますが、委員のみなさんから何かありますか。
- 議 長： 特にないようですが、事務局から何かありますか。

事務局から、栃木県国民健康保険審査会の被保険者代表委員に福田 壽子委員を推薦したことを報告。須田 陽子委員と福嶋 隆夫委員が、栃木県国民健康保険団体連合会理事長表彰を受賞されたことを報告。

議 長： 福田委員は、県の審査会委員でご活躍されるということですので、よろしく願いいたします。

また、須田委員、福嶋委員、理事長表彰の受賞おめでとうございます。今後とも本委員会へのご協力をお願いしたいと思います。

議 長： それでは、先程お諮りいたしました答申書の準備ができたようですので、ご覧ください。

これで、本日の会議事項はすべて終わりました。

委員の皆様には、長時間にわたり、ご審議をいただきありがとうございました。

それでは進行を事務局へ戻します。

## 7 市長への答申

会 長： 国民健康保険税の賦課について、答申をいたします。

先に諮問を受けた下記の事項について、当協議会は慎重に審議した結果、適正であると認めます。

「国民健康保険税の賦課限度額を96万円にすることについて」

以上であります。

次回の国保運営協議会を、令和2年2月18日(火)午後1時30分から菊沢コミュニティセンターで開催予定であることを伝達。

## 8 閉 会

《閉会時刻：午後3時45分》

この会議録の内容が相違ないことを証し、会長並びに会議録署名委員がここに署名する。

会 長 奈良部 実

委 員 広田美重子

委 員 山崎晴美